



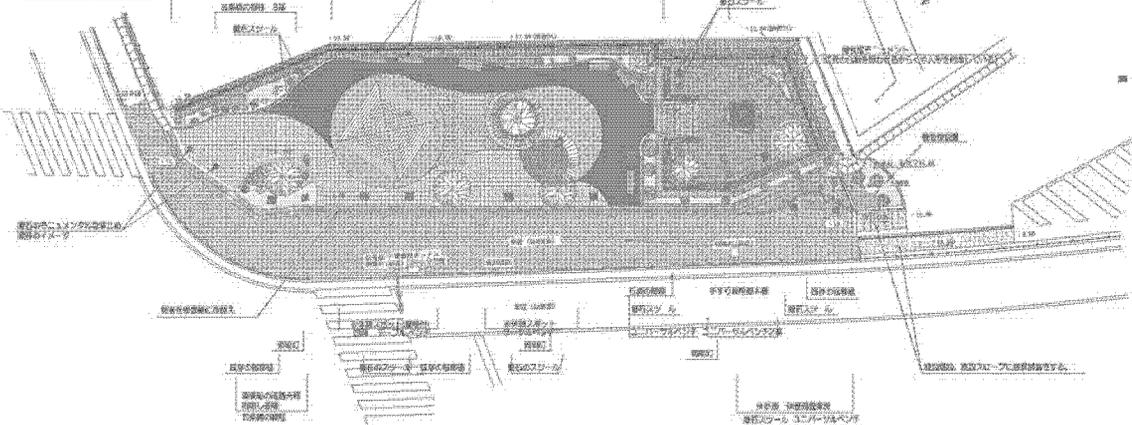
### 「清須市五条橋橋詰 ポケットパーク基本計画」提案

2010年は「清洲越し400年」となります。清須市民の方々が美濃路に目を向ける機会を捉え、標記ポケットパークの実現を図るため基本計画を提案しました。美濃路の再発見を通じ、旧3町の市民交流が進み、歴史街道「美濃路」の保全と、活性化が図られることを目的としています。4月24日(木)、清須市役所本庁舎にて、提案式が行われ、推進協議会からは中村会長を始め4名が出席し、企画部永田純夫部長に、基本計画書を手渡ししました。清須市としても「清洲越し400年」に向け、予算的な問題はありますが、前向きに取り組んでゆきたいとの意向を示されました。

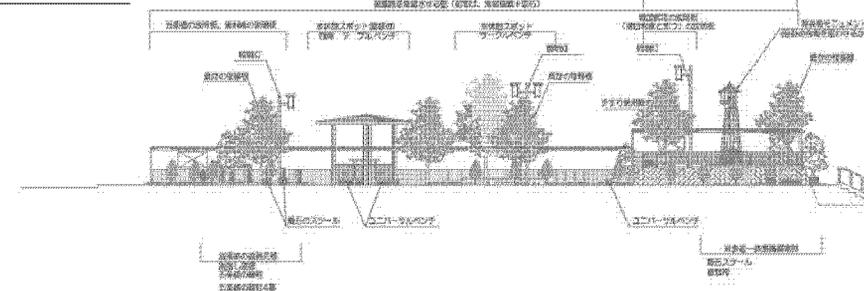
この公園のデザインコンセプトは、信長の居城「清須城」

#### 清須市五条橋橋詰ポケットパーク基本計画図

計画平面図



計画断面図



### 美濃路ウォッチング

白井 録造

の一部として、石垣や城壁を取込み、清洲越しの象徴としての五条橋を展望する史跡公園です。石垣、白壁、信長塀、桶狭間の戦い〜清洲越しに至る歴史説明板、「前田利家とまつ」説明板の復元、からくり人形内蔵時計台、旧五条橋欄干親柱の石柱設置など、盛りたくさんの提案をしています。

この計画は、既に、昨年5月に名古屋市へ提案した、名古屋市西区の美濃路に面した、「五条橋橋詰ポケットパーク基本計画」提案と対になるものです。清須から名古屋に移設された五条橋。双方の橋詰に造られる二つのポケットパークが「清洲越し」の象徴となり、清須、名古屋市民共有の文化財となることを期待しております。

### 尾張西枇杷島まつり

6月7日(土)〜8日(日)、尾張西枇杷島まつりが開催されました。今年も、「みのじの館」にて、まちづくり関係者との交流が持たれました。清須市からは、市長、副市長、関係部長、課長ほか、多数の方々。愛知県からは、総務部長、教育長ほか、国土交通省からは、木曾川下流河川事務所所長、庄内川河川事務所所長他の方々の来館がありました。民間のまちづくり団体やまちづくり専門家の方々、県立芸大の学生など、狭い館が1年でもっとも活気に満ち溢れる一時でした。

5輛の山車に大人や子供達が乗り、和笛を鳴らし、太鼓を叩き、曳き回されます。美濃路の両側に立ち並んだ屋台、花火大会と日本の古い文化が、新しい世代に引き継がれています。美濃路に残された、貴重な文化は、街並と一体となり、地域社会をつくっています。快い酔いのなかで、いつまでも守っていき文化を体感していました。



### 美濃路新川地域 町屋実測実施について

美濃路まちづくり推進協議会会長 中村 順吉

美濃路まちづくりの西枇杷島地区の一休庵になって、本年は新川地区に休憩所を造るべく新川橋東200mにある空家を清須市で確保していただきました。我々の協議会で町屋の実測をしました。大変荒れた家屋でかなりの改修が必要ですが、何とか町屋らしくしたいと思っております。中2階を吹抜とし、小屋裏を表わしにし、出来るだけ旧屋を生かした休憩所になりたいと思っております。

外観は町並にふさわしく下家の瓦葺と格子窓を設け、白壁を生かした町屋造りとし、東壁と北壁は下見板貼りとします。湯沸、洗面、便所を増築し、日本瓦葺の片流れ屋根とします。腰は羽目板で外壁は梁柱表わして白壁と格子窓とします。

休憩所の隣の建物を取壊して、ポケットパークとし、浄化槽の敷地に使用したいと考えております。来年度は清洲地区にも同じようなものを考えているようで、我々の計画が一步一步進んでいくように思えます。



### 枇杷島みのじ会主催 まちづくり見学会 奈良井宿と木曾福島

森 登



奈良井宿

5月25日、枇杷島みのじ会主催のまちづくり見学会に参加しました。雨の中、残念ながら車窓からは南アルプスの稜線は見えませんが、権兵衛峠のトンネルを抜けると間もなく奈良井宿に到着。雨上がりの緑がとて美しく、山並みとの調和に心を打たれました。上町・中村邸の「おくど」はカッテの床の上に作られ、箱階段は天井をスライドする板戸で2階と仕切ることが出来ます。厳しい住環境と簡素な住まい方との調和についてのエッセンスは、今後ますます重要になりそうです。次は、再開発的な町並み修景による集客を目指している木曾福島へ。(株)まちづくり木曾福島の説明では、江戸時代、尾張の領地だった影響もあり、官と民との協働意識が高いとの事。官設民営方式で立ち上げた会社で、中仙道の約100mほどの範囲を対象に、まちのコーディネート業務を進めているようです。

小さなお土産の開発からショップの運営、町づくり全般と多岐に渡り、今後高札場付近の修景再開発事業を計画しておられるようです。収益はようやく年間100万円に届いたとのこと。おいしいお酒とレストランがあり、美しい自然と町並み、夜景とのコントラストが美しい、オトナのまちを目指しているのでしょうか。今後注目していきたい地域のひとつです。



木曾福島 高札場

レストランの軒下

### 研修見学会 「発見と伝承：INAXミュージアムの見学」

山田 宣夫

皆さんこんにちは。研修委員会では、今年度も魅力ある企画を行いますので、御家族の方々、友人等誘いあって参加下さい。お待ちしております。

さて第1回の研修見学会は、常滑にある「INAXミュージアム」に現地集合でしたが、38名の方々が参加されました。

発見と継承をキーワードに、発想から製品まで、ものづくりの心を伝えていきたいと、「窯のある広場」「世界のタイル博物館」「陶楽工房」「土・どろんこ館」「ものづくり工房」と体感、体験型の5つの発見館として、展示に加え、ワークショップ、イベントなどを通じて、躍動感あふれる活動がなされています。当日もバス、マイクロバスなどで多数の団体の方々が来られ、製作に励んでおられました。「タイル博物館」では、古代メソポタミア遺跡にあった、クレイペグで装飾された壁の復元、イスラムのアラベスク模様のドームの再現に始まり、紀元前から近現代の装飾タイルが見られます。「どろんこ館」では建物の内外に土を使い、70cm厚の土の外壁(版築)をはじめ、土の



土・どろんこ館



タイル博物館

やわらかくて、気持ちのいい表現が感じられます。又左官の技術のすばらしさに、ふれてみる事ができます。「ものづくり工房」では、INAX創業のきっかけとなった、旧帝国ホテルの黄色タイルや、芝川邸の装飾タイルの復元等、伝統を受けつぎ、ものづくりの未来形に挑戦する姿が見られました。又見学後のランチもおいしく、有意義な見学会であったと思います。

建築士 宅建

1級建築士  
2級建築士  
宅地建物取引主任者  
1級建築施工管理技士  
1級土木施工管理技士

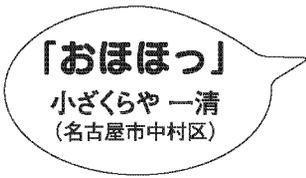
名古屋校 TEL.052-202-1751 岡崎校 TEL.0664-57-8161  
小取校 TEL.0568-42-1211 豊橋校 TEL.0532-57-0311  
http://www.shikaku.co.jp

文化シャッター株式会社  
中部支社 営業推進部

愛知県名古屋市東区泉1-9-22  
名古屋BXビル6階 〒461-0001  
電話 052-955-2231  
FAX 052-955-2551  
http://www.bunka-s.co.jp

スピード  
スタイリッシュ  
シンプル  
セーフティ

### わたしのおすすめ



「おほほっ」  
小ざくらや 一清  
(名古屋市中村区)

宮坂奈津子

鬱陶しい梅雨の季節がすぎると、本格的な夏到来です。スイーツ好きのわたしですが、夏場はさすがにケーキのようなお菓子よりも、冷たいゼリー系のお菓子や、果物を沢山食べたくなります。

そんなわたしのおすすめの一品は、フルーツを使ったおいしいお菓子、小ざくらや一清さんの「おほほっ」



です。小ざくらや一清さんは名古屋市中村区にありますが、主人曰く名古屋西支部のエリアだそうですね。わたしはいつも名鉄百貨店の地下にあるお店で購入しています。

この「おほほっ」にはイチゴ、サクランボ、ピオーネ、みかんなど、季節ごとのフルーツが大福の中に丸ごと入っているのです。柔らかい羽二重餅の中にピオーネを絞って作ったぶどう餡。その中にピオーネが丸ごと入っています。イチゴ大福のぶどう版といったところでしょうか？冷蔵庫でヒヤリ冷やした「おほほっ」は、暑い夏のデザートにはもってこいですよ。

名鉄百貨店の地下にある、スイーツコーナーで購入できます。ピオーネの入ったものは夏限定です。お早めどうぞ！

### 「心のふるさと」 浦野三男写真展開催される

支部長 白井 録造

愛知建築士会創立以来の会員で、わが支部相談役の浦野三男氏が4月18日～23日まで、伏見、日土地ビル「富士フィルムフォトサロン」にて、写真展を開催されました。



会場で作品の前に立つ浦野三男氏

この写真展は、中日新聞、中部経済新聞に加え、日刊工業新聞全国版でも報道され、約8千人の来場者があり、個人の写真展としては記録的な数となりました。

浦野さんの写真歴は、大学を出てすぐ、カメラを買い、仕事と趣味を兼ね、建築写真を撮り出したのが始まり。趣味として特に取組むようになったのは、20年程前から。現在は1年に50回程、写真撮影に出かけ、日本の素晴らしい自然を次世代に残そうと頑張っています。

浦野さんは、十人兄弟の7番目。小さい頃は体が弱く、両親に連れられ、たくさんの社寺巡りをされました。50代に大病を患い、一命をとりとめてから、四国88ヶ所巡りをはじめ、全国の社寺巡礼を重ねました。また、昭和35年以来、海外旅行も重ね、世界中、行かない所はないくらいまわり、写真を撮ってきたとのことです。そうした体験から、日本の四季さまざまな変化に富んだ、美しく、素晴らしい自然をこよなく愛し、失われ行く風景を惜しみ、「心のふるさと」を少しでも多くの方の記憶に残し、次世代へ伝えたいと、今回まで、市内の著名な会場で何度も作品を発表してきました。

現在、86才、今でも仕事は現役で、同じペースで撮影旅行も続いています。百寿をめざし、これからも、多くの作品を撮り続けてくださることを願っております。



「黄金の十勝連峰」2007.7

### 山歩き同好会 木曾・風越山

株式会社ウエルオン 後藤 高男

5月11日、木曾の上松にある風越山に登りました。5名の参加者は恵那峡SAに集合し、林道を使って標高1120mの鷹鳥屋登山口まで行きました。小雨の降る中、カッパを着ての出発です。いきなりの急登続きの上、ぬかるんだ登山道を登り、頂上を目指します。途中、中央アルプスと御岳の雄姿を期待しましたが、あいにくの空模様のため、残念ながら見ることが出来ませんでした。そこで、今回の目的を登山道周辺に群生するワラビ取りに変更。皆さん競うように山中を彷徨い、袋に一杯のワラビを収穫しました。家族へのいいお土産となりました。

今回は初めて参加させて頂きましたが、とても充実した山歩きとなりました。普段は、この「めいせい」編集会議でお世話になっていますが、違う意味での繋がりを果たせて頂くことが出来たと思います。今後も参加させて頂きたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。



風越山山頂にて

### 新入会員歓迎会の報告 青年部長 宮坂 英司

2008年6月13日(金)に、名古屋は伏見にあります居酒屋「くったり」にて、新しく名古屋西支部に入会された会員さんをご招待して、青年部主催による新入会員歓迎会を開催致しました。今回、新しく入会された方の参加は清須市の牧野建設の牧野 正さん1名で、その他青年部会員8名を含めた総勢14名で楽しく開催する事が出来ました。

今後青年部主催の懇親会などに積極的にご案内して、建築士会の活動の有用性を肌で感じて頂けるようにと努めてまいります。皆様のご参加よろしくお願い致します。青年部では8月末に家族親睦会を開催予定です。詳しくは西支部のホームページに告知させていただきますので、沢山の会員さんの参加をお待ちしております！

### 学生のコラム

#### 私の夢、目標そして現在

東海工業専門学校 金山校 石谷 翔子



私が、建築の世界に憧れるようになったのは、小学校6年生の時です。修学旅行で行った京都の街並み、建物にとっても感銘を受けたのを少なからず覚えています。あの時見た、清水寺に心を奪われ、そのときが私の建築の世界への入口だったと思います。それから数年が経ち、進路について真剣に悩むときが来たとき、私にはこれしかない。設計士になりたいと強く願うようになっていました。今の学校と出会い、建築を本格的に学び始め約1年半、建築の楽しさ、難しさ大変さが少しずつ見えてきました。私は自分の建築の可能性にとってもワクワクしています。現在、就職先も設計事務所に内定をいただき、夢を実現する為に新たな一歩を着実に踏み出しています。将来は、著名な建築家のように建物の隅から隅まで設計することの出来る建築家になるのが私の夢です。人を幸せにすること、楽しんでもらえること、古きを大切にすること。それを私の原点として、様々な人と関わり刺激を貰いながら、設計士として建築に携わって行きたいと考えています。

### 祝・大臣表彰

当支部の広告協賛会社・(株)アイキ代表取締役社長 田中研一氏が、この度、永年のしるあり防除施工での業績と、業界の指導・育成におけるご功績により、国土交通大臣表彰を受賞されました。氏は、昭和52年に「中部しるありセンター」～現(株)アイキ～を創業され、爾来その誠実・実直なお人柄と、ひたむきなご努力により社業を伸ばされ、又業界の要職を歴任されてその発展にも寄与されました。心からお祝い申し上げますと共に、今後の更なるご活躍をお祈りいたします。

### 訃報

昨年11月16日に支部会員神田敏彦氏が友人との旅行中に急病で逝去されました。享年83才。氏は名古屋工業専門学校(現工大)を卒業され昭和37年に(株)神田設計を設立されました。(社)愛知県測量設計業協会会長、(社)全国測量設計業協会連合会副会長をも務められました。故人の志は、御子息勝彦氏(元副支部長)が受け継いでゆかれるでしょう。合掌

### 訂正とお詫び

めいせい52号の第3面学生のコラムに、村松正夫君から投稿いただきました。誠に申し訳ありませんが氏名に間違いがありましたので、お詫び申し上げますと共に訂正させていただきます。今後更に注意深くチェック意識を高め、個人情報にも注意しつつ、読みやすくわかり易い紙面構成を目指してまいりますので、ご支援ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

Total Media Support

WELL ON 株式会社 ウエルオン

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目21番31号  
TEL 052-732-2227 FAX 052-733-3178  
URL http://www.well-on.co.jp/



・ミャンマーで大暴風、大洪水  
 ・中国で大地震  
 日本は大丈夫か？

馬場 富雄

今年に入ってから天災の続発である。ミャンマーでは、かつてない大暴風、大洪水に襲われ、数万単位の犠牲者、中国でも大地震による建物の倒壊で、やはり数万単位の犠牲者を出した。日本でも6月14日に岩手・宮城内陸地震が発生した。被害は上記の比ではないが、もっと、すさまじい大暴風、大地震が襲った時、はたして国民の生命、財産を守る体制になっているのであろうか！

国政は混乱し、折しも凶悪事件の多発、テレビでは「ばか騒ぎ番組」を、たれ流している。こんな時に限って、突然大災害が襲ってくるのではないかと私は、とても心配している。

今回は、今日日本で、この大暴風、大地震に対して、まず何をなすべきかを考え若干私見を述べさせていただきます。

【大暴風対策について】

先号で風速60mともなると、もはや木造建物は建物ごと、ふっとばされる話をした。今、日本の建物を構造別に分類すると大きく、木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造の3種類に分けられる。鉄骨造も木造と同じく全体としては軽いので運命は木造と同じである。では残った鉄筋コンクリート造は風速60mに対してどうであろうか。一度目安の検討をしてみる。巾1m奥行1m高さ1mの鉄筋コンクリート造の立方体を考えて風圧力を加えてみる。重量は大体2400kg重である。これを動かす横力Pは地面との摩擦係数を0.5と仮定すると2400kg重×0.5=1200kg重となる。風速60mで1平方メートルに加わる力は風速30mの場合が120kg重とすると風速度が倍になるので加力は4倍になる(E=1/2mv<sup>2</sup>)従ってその力Pは風力係数も考慮して120×4×1.2=576kg重となり、まだ鉄筋コンクリートの塊を移動させる力にはなり得ない。よって鉄筋コンクリートの建物は一応風速60mに対しても大丈夫といえる。台風が襲う2日位前にはその進路、風速が大体わかるから、もし風速60mのような台風が襲ってくるようなら、ただちに木造、鉄骨造の住宅の方々は自宅外待避が必要になってくる。その避難先は鉄筋コンクリートの建物か、地下鉄駅への地下通路や駅内プラットフォーム等である。日頃から行政は、このことを説明し、いざというとき誰はどこへ避難するかをシュミレーションして、そ

の心構えを持ってもらわなければならない。それにはまず我々建築士が、はっきりと風速60mのような台風には木構造では耐えることが出来ないこと、そして家の中においてはいけないと公表すべきである。行政側は「そんな台風はまずこない」とおっしゃるかも知れないが「もし襲ってきたらどうする!」それが危機管理の基本ではないだろうか。現にアメリカでは風速60mのハリケーンが襲っているではないか!

行政の甘い判断で大災害になったのが、あの伊勢湾台風である。昭和34年9月26日約5000人の犠牲者を出してしまっ。前日から台風は四国九州方面へ行くと言報が出されていた。名古屋地方の方々は、その予報を信じて、当日夜は安心して寝巻きに着替えてテレビを楽しんでいた。まさか台風が急に向きを変えて、その上猛烈なスピードになって名古屋方面へ向かってくるとは誰も知るよしもなかった。更に運の悪いことが重なった。丁度伊勢湾が大潮であった。あつという間に海面が上昇して防潮堤を越えてしまったのである。ラジオニュースも全くその危険を知らせていなかった。住民は何が何かわからない内に、いきなり住宅に浸水が始まり、わずか数分で1階の天井近くまで水位が上がってしまったのである。今にして思えば、何はともあれ住宅外の高台までの避難を行政が誘導していれば尊い命がたくさん助かったであろう。(図参照)

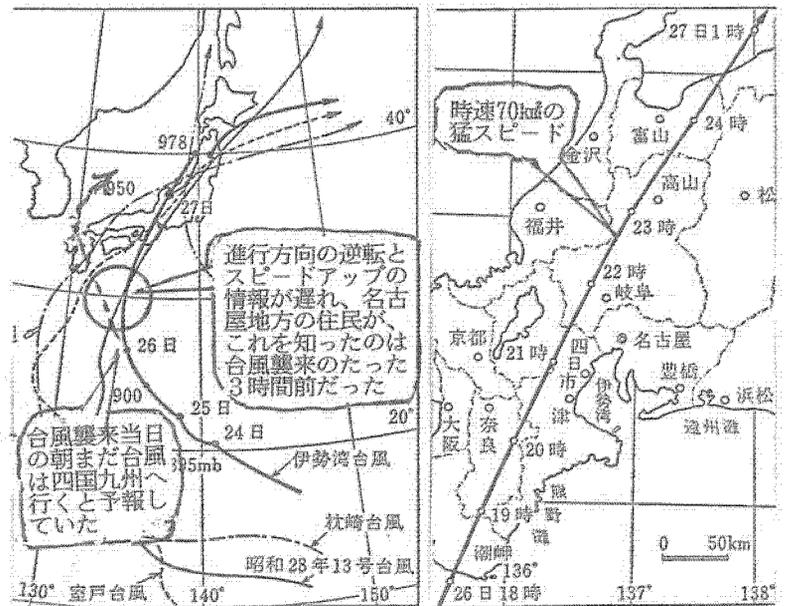
【大地震対策について】

今、「耐震改修」という言葉を知っていますか?と一般の方にお尋ねしたら、おそらく80%位の方が知っているかと答えるであろう。しかしこの位有名語になったことはよいが、この言葉の意味について大きな勘違いをしている方が、かなりおられるのではないかと思うのである。すなわち「我が家は耐震改修が終った」という言葉の意味に一般の方は「もう、どんな地震がきても大丈夫」と思っているのではなからうか。もしそうだとしたら我々建築士がもっとしっかり事情を説明する必要がある。耐震性能がどの位よくなったかを説明し、それ以上の大地震が襲ったら対応が無理なことを、はっきりと意識してもらわなければならない。次にその木造の耐震改修の方法であるが、これは千差万別である。できれば耐震改修家屋の実物大実験によって

その耐震性能が証明されるべきである。理屈だけでは説得力に欠ける。その方法の耐震性能が実物実験証明されれば建築士も自信をもって薦めることが出来る。

次に今回中国の大地震でRC造の学校の倒壊が大問題になっている。日本政府はあわてて日本の学校の耐震改修に莫大な予算をつけると発表した。たしかに耐震改修した方がベターではあるが、その補強方法は、建築士の中のごく限られた人達で決められてしまっているのが実情である。はたしてそれでよいのかという実物実験は巨大な自重のため不可能である。ではどうしたらよいか。私はこの学校建築物の補強方法を広く一般建築士に公開し、アドバイスを受けるのがよいと思う。ごく限られた頭脳では、それがどんなに優秀な頭脳であっても、多くの頭脳の集積の方が必ず結果はよくなるものと思う。

最後に建築行政にも一言、今行われている学校校舎の耐震補強方法は既設のラーメンに新しいラーメンを接着させるか、あるいはラーメンの中へ鉄骨の枠組をはめ込む方法が多いが、まだ大地震に遭遇して、その耐震性が証明された訳ではない。行政の方が思いきって学校の耐震改修の場合は採光面積の規定を適用しないという位の告示を出したらどうか。そうすれば耐震改修の方法としてラーメンの内にある窓サッシ、雑壁を全部除去して、全面壁のコンクリートを打ち込む合理的な方法も可能になってくる。教室から外が見えないではないかということもあるが今は照明工学が発達しているから子供達も危険は感じないと思う。行政の方も子供の命を守るのであれば、その位のことを決断してもよいのではないかと思っている。昨今である。



春 夏 秋 冬

先日トヨタの元町工場を見学した。世界のトヨタとはもう聞きなれた呼び名であり、そのオフィスが駅前一等地へ移ったということはある意味誇りであり、好調といわれた名古屋の象徴でもあったように感じる。しかしその裏ではかなりのコストや品質面での要求が厳しく、必ずしもよい評判ばかりではないのは地元の人なら良く知っているだろう。書店では「看板方式」や「ジャストインタイム」「自動化」などの言葉。工場の中では「ボカヨケ」「ひもスイッチ」などアナログチックな表現で、ものづくりの品質を保っていた。ゆっくり動くラインとは対照的に中で働く人たちの動きがとても機敏に見える。元町工場で生産される車は一日590台。違った車種の組立てを正確に繰り返し、異常があると頭の上を通過している洗濯ひものようなロープを引っ張る。するとラインが止まり、その箇所のリーダーが異常の確認をし、また再開するというわけだ。世界のトヨタ車の生産はなんと一本のロープで繋がっていた。我々の業界でも活かさないだろうか。

R.S

080731119001699901  
 名古屋西支部会報「めいせい」No.52.53連載講座「建築基準法解説シリーズ」  
 2008/07/31 (社)愛知建築士会名古屋西支部  
 単位:1

**百瀬測量登記事務所**  
 土地建物の測量・調査・登記申請  
 〒452-0044 清須市西枇杷島町南六軒13番地 TEL(052)501-5686  
 (みのじの館より東へ徒歩1分) FAX(052)501-5689  
 土地家屋調査士 百瀬 静  
 土地家屋調査士 百瀬 真代

機能やメンテナンス性に加えて、デザインにこだわるなら

こだわりのクオリティ、サンゲツのカーペットタイル

2006-2009 カーペットタイル グラフィック DT

2006-2009 カーペットタイル フレーン NT

SANGETSU http://www.sangetsu.co.jp 本社/名古屋店 TEL.052-564-3111 名古屋ショールーム TEL.052-564-3225

**編集後記**

35度以上の暑い暑い毎日が続きます。この時期は、2級建築士・木造建築士・1級建築士・今年から設備設計一級建築士・構造設計一級建築士など、タイトル試験の真の最中。実務からかけ離れた部分の知識と技量を試され、頭・身体ともヒートアップの方が多いのでは? 寄稿いただいた皆さんも負けず劣らず暑い暑い!文字数は予定オーバー、挿入カットのボリュームは大きくなり、読みやすさのため説明文を入れ、イレギュラーでホットな記事を挿入し…。整理に整理を重ねて出来上がりました。ご意見をお待ちしております。 森 登

**住宅リフォーム・リニューアル工事、耐震補強工事**  
 集合住宅・ビル・マンション・一般住宅・倉庫・工場・営業店舗

豊かな環境を創造する

株式会社 **ムラテ** URL http://www.murate.com/

テレビ愛知毎週土曜PM6:30 「遊びに行こう!」CM提供中

〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本通1-51 TEL052-411-8111 FAX052-413-1036  
 津島(営) TEL 0567-31-0780 名岐(営) TEL052-400-1291